

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふあみさぼこ水前寺		
○保護者評価実施期間	令和8年1月25日		～ 令和8年2月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	令和8年3月2日		～ 令和8年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和8年3月2日		～ 令和8年3月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	関係機関と事業所の役割を明確にしている	ご利用者の学校や園での姿と事業所での姿、家庭での姿の情報共有を行い、その場その場で力を発揮できる方法を見つけるなど役割を分担している。	見つけた課題に対して、事業者側だけでなく関係機関と連携を図りながら視野を広げたところで支援内容を考案していく。
2	放課後等デイサービスでの様子を把握でき、より明確な情報共有ができる。	保育所等訪問支援と放課後等デイサービスを一緒に利用されることで、事業所での様子を関係機関へスムーズに共有することが出来ている。	保育所等訪問支援のみのご利用者の情報共有をスムーズに行うために、保護者や関係機関との連携をより深く行っていく。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	直接支援や助言等、更に積極的に行えるようスキルアップを図っていく。	研修や勉強会を計画的に行う。 関係機関の現状把握や、先方で関わる先生方との関わりをより深く行う必要がある。	年間を通して研修や勉強会を開催し、訪問員が自信をもって取り組めるような工夫が必要である。
2			
3			